

2022 年 11 月 22 日

ホシテンクレイ 「星天qlay」のオープン延期について

株式会社相鉄アーバンクリエイツ
株式会社相鉄ビルマネジメント

相鉄グループの㈱相鉄アーバンクリエイツ（本社・横浜市西区、社長・森村 幹夫）と㈱相鉄ビルマネジメント（同）は、2022年11月9日のニュースリリースで、相鉄本線 星川駅～天王町駅間の高架下空間に新施設「星天qlay（ホシテンクレイ）」の第1期オープンを2022年12月14日（水）としていましたが、11月15日に発生した火災の影響により延期します。また、併せてオウンドメディアの開設と、星川駅の「東口」出口の供用開始も延期となります。

なお、新たなオープン日程につきましては、正式に決定次第、お知らせいたします。

近隣の皆さま、関係者の皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

火災については、次の通りです。

1. 発生日時
2022 年 11 月 15 日（火）早朝
2. 発生場所
星天 qlay の建設現場〔相鉄本線 星川駅（横浜市保土ヶ谷区星川 1-1-1）高架下〕
1 階店舗区画内のバックヤード
3. 状況
 - (1) 2022 年 11 月 15 日（火）5 時 50 分頃、星川駅 2 階 駅事務室の自動火災報知設備が発報。火元の捜索を行い、店舗区画のバックヤードにて火元を発見しました。
 - (2) 6 時 3 分頃、星川駅の駅係員が 119 番通報。
 - (3) 6 時 5 分頃、工事関係者他 2 名で、初期消火を開始。6 時 10 分頃には、ほぼ鎮火し、その後、消防の方に引き継ぎました。
4. 対策
工事関係者と火災防止対策を検証し、再発防止に努めます。
5. 損傷範囲
天井 10 m²、台車 3 台
※その他、施設への影響につきましては、現在調査中です。
6. 原因
現在調査中です。
7. 火事によるけが人や相鉄線の運行への影響
けがなどをされた方は、いらっしゃいません。また相鉄線の運行にも影響ありません。